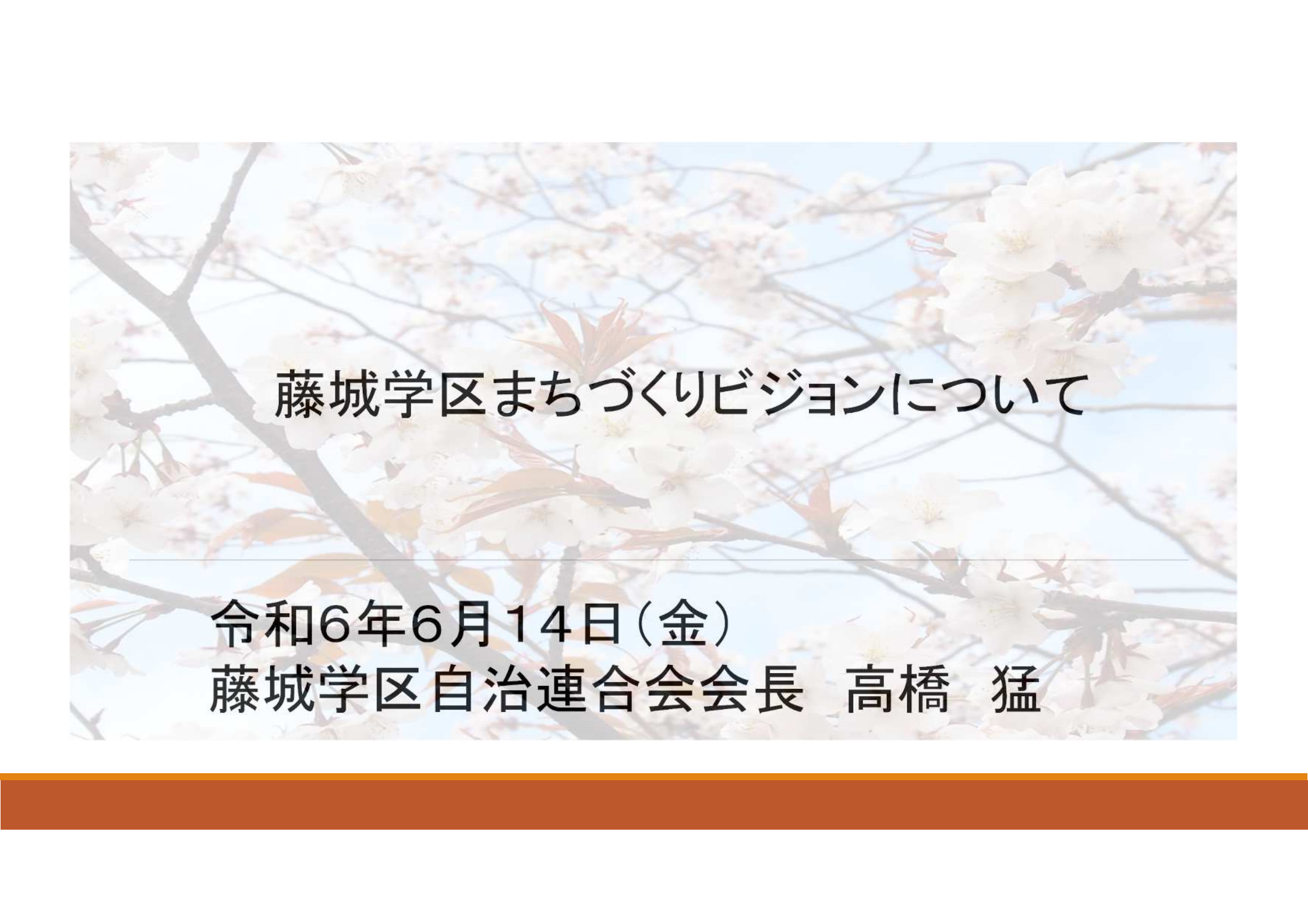


A background image of cherry blossoms in full bloom, with white and light pink flowers on dark branches against a clear blue sky. The image is slightly blurred, giving it a soft, dreamy appearance.

藤城学区まちづくりビジョンについて

令和6年6月14日(金)

藤城学区自治連合会会長 高橋 猛

1 藤城学区の主な地域課題

【学区設立】

昭和61年(藤森学区から分離)

【世帯数・人口(令和2年国勢調査)】

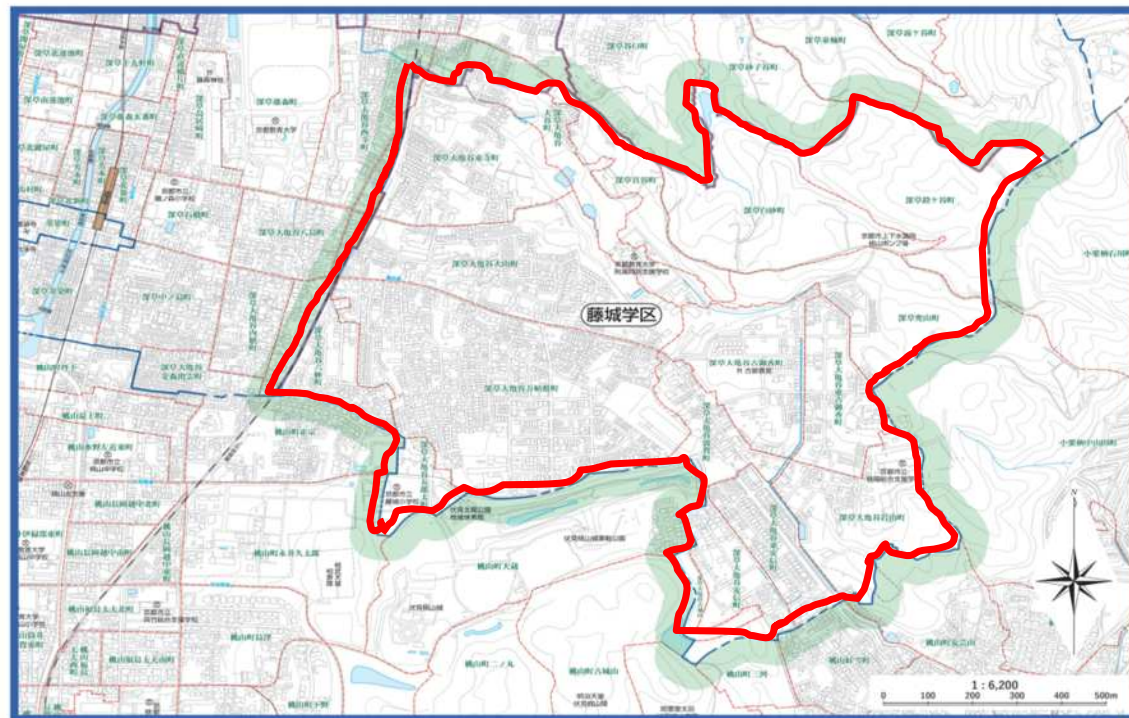
3,054世帯 7,684人

高齢者等の交通弱者が
生活しづらい地域課題

- 商業施設が少ない(第一種低層住居
専用地域が大半)
- 急な坂道が多い
- 狭い道路が多く、バスの運行が困難

自治会加入率の低下

- 加入率約52%



そこで

2 藤城学区まちづくりビジョンの策定経過

○平成29年1月

自治連合会が中心となり、まちづくりビジョン策定委員会を立上げ

《委員の主な構成》

自治連合会ほか各種団体

NPO法人京都景観フォーラム

深草支所



○平成30年3月

今後10年間のまちづくりの指針となる

「藤城学区まちづくりビジョン」を策定！



3 藤城学区まちづくりビジョンの概要

3つの柱

① 多世代共生



多世代の笑顔
活き交う
心豊かな藤城

② 利便性



住み続けたい
環境のまち藤城

③ 安全・安心



安全・安心を
絆でつくる藤城

4 藤城地域買い物支援バスの運行

- 委員会内に専門部会を立ち上げ（平成29年度）
- 「乗合ワゴン」による運行実験を実施（平成30年度～令和元年度）



○藤城地域買い物支援バスの運行開始 （令和元年9月～）

実年会（敬老会）のおでかけサークル活動の中で
買い物支援を実施中

週1～2回程度の頻度で
伏見区内のショッピングセンターへ

<地域の声>

「この辺りは坂が多くて歩くのが大変、日用品を買える
お店が近くになりのでとても助かる！かさばるもの、重
いものを車で一度に運べるのがうれしい！」
「行き帰りのバスの中でのおしゃべりも楽しい！」



5 「一人ひとりが貢献できるまち藤城」に向けて

- ・自治会加入の促進、諸団体が連携し、相乗効果を生み出す自治活動のマネジメントなど

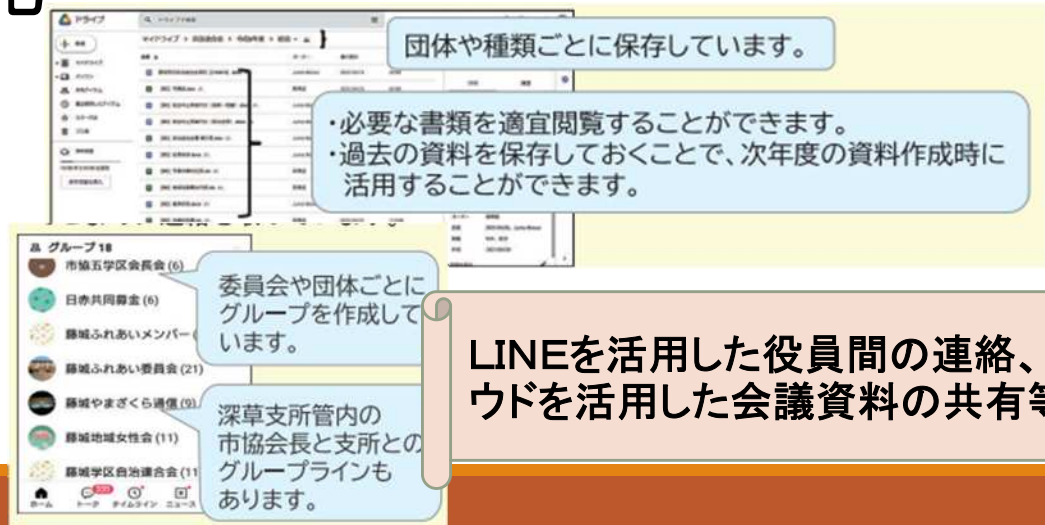


様々な団体のお知らせが一元的に載っている『藤城やまざくら通信』を発行し、毎月全戸に配布

- ・ICTを活用した地域活動の活性化



藤城学区HP
「チーム藤城オンライン」を作成



LINEを活用した役員間の連絡、クラウドを活用した会議資料の共有等

6 藤城シンボル「やまざくらジャンバー」

各種団体の役員が着用！ 連帯感を持って地域を見守っています！



「やまざくら色」が
地域カラーとして定着

藤城にゆかりのある
「亀」をロゴマークに



ご清聴ありがとうございました！

